

第4回上級合格者の皆さんが観光庁長官と懇談しました

「日本の宿 おもてなし検定委員会」事務局

2019年11月13日（水）、第4回上級合格者4名の皆さんが観光庁を訪問し、田端浩長官に合格の報告をしました。

田端長官からは合格者に対して「旅館で働く人の模範となり、（後輩を）育成するとともに、日本の宿を世界に発信するけん引者になってほしい」と激励のお言葉がありました。合格者から上級取得までの道のりや今後の抱負が述べられました。

観光庁訪問後は場所を都道府県会館に場所を移し、表彰式を行いました。

表彰式ではこの資格をどう活かしているかの話があり、合格者から「自らが上級の資格を取得することで、自館におけるおもてなしの基準ができた」「教育体系の中にこの資格を取り入れ、部下育成や後輩指導に活用している」などの事例が述べられました。

第4回上級試験合格者4名の皆さんは以下の通りです（敬称略、カッコ内は所属）。

大日方 美穂 さん（長野県・よろづや旅館）	※左から2番目
田所 綾 さん（北海道・小樽朝里クラッセホテル）	※左から3番目
芦田 裕子 さん（京都府・前 リノホテル京都）	※右から4番目
安楽 亜梨紗 さん（大分県・由布院玉の湯）	※右から3番目



写真提供：観光経済新聞